

# 自然・社会・人との対話で育む真庭型産業人材育成構想 - 「環境（SDGs）」×「アグリビジネス」⇒豊かな生き方・働き方-

## 事業目標

### ■ 自然と共生し、持続可能な地域と地域産業を担う人材の育成

- 真庭高校は、地域に受け継がれてきた自然や産業を生かして学ぶ中で他者とともに課題の発見や解決に取り組むことのできる力を育み、自らの生き方と地域や産業の未来を重ねて考えチャレンジする人材を育成します-

## 事業概要

### 真庭の資源を生かした学び

- ・ 林業バイオマス
- ・ SDGsの取組 等

体験の中で問いを育む

### 校種をつなぐ学び

- ・ 探究学習の交流
- ・ 発表や学習支援 等

対話の中で最適解を見つける

やってみる  
確かめる

### 探究的な学び

- ・ 商品開発と経営
- ・ 6次産業研究・開発・実装
- ・ アグリビジネスプラン 等

### 五感を働かせた学び

- ・ 体験活動 ・ 実習
- ・ インターンシップ
- ・ 聞き書き 集落歩き 等

15歳の意志ある選択

真庭がまるごと「学びの庭」

自然と共生し、  
持続可能な  
地域と地域産業を  
担う人材の  
育成

## 実施体制

### 真庭高等学校 教育共創推進体制（コンソーシアム）

#### ▶ M.H運営委員会

- 意思決定・評価検証
- ・ 岡山県教育長 ・ 真庭高校校長
- ・ 銘建工業社長 ・ 真庭市長
- ・ 地元企業 ・ アドバイザー 等

#### ▶ M.H事業推進委員会

- 教育課程の検討・実施推進
- ・ CEO（常勤・真庭市より）
- ・ 産業実務家教員（常勤・銘建工業株式会社より） 他

協働

郷育魅力化  
コーディネーター

#### ▶ 真庭の

- 「ひと・モノ・コト」
- 学びの資源
- ・ 地域産業・関係機関
- ・ 園、小・中学校 他

自然・社会・人との対話で育む真庭型産業人材育成構想 - 「環境（SDGs）」×「アグリビジネス」⇒豊かな生き方・働き方-

地域資源を生かした新学科の学習及び学科を超えたカリキュラムの検討・試行

マイスター・ハイスクール事業（令和4年度より新学科スタート）

①マイスター・ハイスクールビジョンに基づき真庭高校スタート時（R6）の教育課程検討・実施・改善

→学校設定科目・学習コース・学科等のあり方をCEOを中心に検討・実施・改善

→生徒が開発したプランの社会実装に向けての評価・改善サイクル確立と産業界との連携強化

②地域を担う人材育成カリキュラム

●小中学校との交流学习

→高校での学びを広げる・交流する

●地域をフィールドとした学習展開

→検討・試行・改善

③地域産業学習カリキュラム

●環境と産業についての学び

→産業実務家教員が課題研究等で産業を指導

●キャリア教育計画を決定・実施

→地域産業学習を進路指導に結びキャリアパス実装

④地域資源を活用した学習カリキュラム

●食農生産科及び経営ビジネス科横断

→地域企業等と連携した取組内容を検討・実施

●総合的な探究の時間「真庭トライ&レポート」

→聞き書きによる探究活動

⑤学校設定教科・科目の研究

●真庭型産業人材育成プログラム

→実践・検証・改善

●学科横断型学校設定教科・科目

→決定・試行

⑥真庭市郷育魅力化コーディネーターとの連携活動

真庭市高校魅力化の推進・・・市内2校3校地の特色の磨き上げとあらゆる連携の強化

▶市民総掛かりで高校生の学びを応援し、2校3校地の教育内容・環境の充実による魅力向上を図る

①真庭市郷育魅力化コーディネーターを増員し、幼児期から大人まで学びの連続性を伴走支援する中間支援組織「真庭市学びと自治振興センター(仮称)」設立に着手。あわせて市役所庁内連携体制を強化。

②探究活動の支援継続(地域のヒト・モノ・コトの接続)

③真庭市学習交流センターの整備着手（建設・ハウスマスター配置）

④高校の姿を市内外に知らせる情報発信や高校生の通学環境支援を継続実施

⑦活動を支援する体制の構築

自然・社会・人との対話で育む真庭型産業人材育成構想 - 「環境 (SDGs)」 × 「アグリビジネス」 ⇒ 豊かな生き方・働き方 -

## マイスター・ハイスクール概要スケジュール

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度～
段階	<b>仕組みづくり</b>	<b>事業運営の焦点化</b>	<b>事業運営の自立化</b>	<b>本格的運用</b>
管理機関 (県教委・産業界・真庭市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンソーシアム構築</li> <li>・運営委員会設置</li> <li>・事業推進委員会設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での施設設備利用への協力（産業界）</li> <li>・事業の成果を発信・報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での施設設備利用への協力（産業界）</li> <li>・事業の成果を発信・報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での施設設備利用への協力（産業界）</li> <li>・事業の成果を発信・報告</li> </ul>
運営委員会 (意思決定機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MHスクールビジョンの策定</li> <li>・CEO選任</li> <li>・実務家教員選任</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MHスクールビジョンの評価、改善</li> <li>・改善指導、進捗管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MHスクールビジョンの評価、改善</li> <li>・改善指導、進捗管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MHスクールビジョンの評価、改善</li> <li>・改善指導、進捗管理</li> </ul>
事業推進委員会 (事業推進機関)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MHVに基づいた学科や年限の方向性の検討</li> <li>・地域産業学習カリキュラムの方向性の検討・決定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R6学校設定教科・科目の研究・検討・方向性の決定</li> <li>・地域産業学習カリキュラムの方向性の改善指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域産業学習カリキュラムの方向性の改善指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域産業学習カリキュラムの方向性の改善指導</li> </ul>
真庭高校 CEO 実務家教員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CEO配置（高校）</li> <li>・実務家教員配置（高校）</li> <li>・地域を担う人材育成カリキュラムの検討</li> <li>・産業実務家教員授業試行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業人材育成システム構築・実施統括（CEO）</li> <li>・R6地域産業学習カリキュラムの検討準備</li> <li>・企業実習開始</li> <li>・地域資源を活用した教科でのプログラム実施（聞き書き、T&amp;R）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R6地域産業学習カリキュラムの編成</li> <li>・R6学校設定教科・科目の設置検討</li> <li>・企業実習</li> <li>・地域資源を活用した教科でのプログラム実施（聞き書き、T&amp;R）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域産業学習カリキュラムの実施</li> <li>・学校設定教科・科目の設置</li> <li>・企業実習</li> <li>・地域資源を活用した教科でのプログラム実施（聞き書き、T&amp;R）</li> <li>・企業実習の試行的拡大</li> </ul>